

イベント開催に向けての新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

本イベントでは、ご参加いただくすべての皆様（来場者、出展社、講演者、スタッフを含むすべての参加者、以下、「参加者」という）の健康・安全を守りながら開催してまいります。但し、オンラインでの実施（参加）に関しては対象外となります。

設営・会期・撤去中における参加者の会場への入場について

- 健康状態等による来場自粛をお願いします。
 - ・ 37.5° C 以上の発熱、咳・咽頭痛などの症状がある場合。さらに、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐がある場合。
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触のある場合。
 - ・ 同居家族や身近な方に新型コロナウイルス感染を疑われる方がいる場合。
- 参加者に対して、咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒の徹底とともに、飛沫感染等を防ぐための対策を要請します。
- 来館時、参加者の体温計測（各会場の入口にサーモカメラを設置する、または非接触型体温計による体温計測）を行い、一定値以上(37.5° C)の発熱がある場合は入場をお断りします。

※ 体温計測実施にともない、受付から入場までにお時間を要し、お待ちいただく場合がありますが、予めご了承ください。
- マスク、またはフェイスシールドを正しく着用していない場合は、入場をお断りします。

主催者にて行う感染防止対策について

- 会場入口や各所に消毒薬を設置し、不足が生じないよう定期的な点検を行います。
- 受付を対面で行う場合、アクリル板や透明ビニールカーテンにより参加者との間を遮蔽します。
- 館内アナウンスで3密注意アナウンスを実施します。
- 感染防止の観点から、会場及びその周辺にある、密閉された喫煙スペースでの喫煙については、施設のルールに従うものとします。
- 会場内には、ゴミ箱は原則設置しませんので、各自でお持ち帰りください。
- 参加者同士の接触は、大きな声での会話を最小限にするようにしてください。遵守されない場合は、事務局より注意喚起をさせていただく場合がありますが、予めご了承ください。
- 自社および外注先スタッフの日別名簿作成、管理を行います。

【講演会場】

- 講演等の座席の最前列席はステージ前から十分な距離を確保する。
- 聴講者間の距離は、規模、利用目的、場所等の密閉度を考慮し適切な身体的距離を保つよう努める。
- 飛沫感染防止のため、講師演台にアクリル板を設置する。

- ・ 講演等の前後及び休憩中、定期的に会場内の換気を行う。

【展示ブース】

- ・ 事務局で施工する各出展社ブースは、各社ブースの距離を十分に確保したレイアウトとする。

出展社に依頼する 感染防止対策について

【展示ブース】

- ・ 説明員は、飛沫感染等を防ぐため、必ずフェイスシールドまたはマスクを着用する。
- ・ 説明員は、同時間帯に滞在する人数を必要最低限とする。
- ・ 商談や説明時なども含め、大声での会話や呼び込みを控える。
- ・ 自社ブース内での手指消毒用の消毒液は自社で用意する。
- ・ 自社ブース内の高頻度接触部を常時複数回拭拭消毒する。
- ・ 自社ブースの来客状況によりデモンストレーションや商談時間を柔軟に調整し、密な状況を作り出さないようにする。
- ・ 自社および外注先スタッフの日別の入館者の連絡先を管理し、事務局より何らかの周知、確認事項が発生した場合は、代表者から各入館者に連絡をする。

その他の感染対策および個人情報の取り扱い

- 万一開催期間中に感染が疑われるような症状が参加者に発生した場合、施設と連携のうえ「感染疑い者発生時のマニュアル」に沿って対応をいたします。

個人情報のお取り扱いについては、株式会社ナノオプト・メディアが自ら定める「個人情報保護方針」及び「プライバシーポリシー」に沿って適切に取り扱います。同社の個人情報保護方針／プライバシーポリシー(<https://nanooptmedia.jp/privacy/>)をご確認ください。

本イベントでは、新型コロナウイルス感染防止に対して最大限の対策を講じ、開催してまいります。感染のリスクが無いことを保証するものではありません。感染時に重症化する可能性の高い高齢者や基礎疾患等ある方は、慎重にご判断のうえ、ご来場くださいますようお願いいたします。

※本対策は、状況に応じ適宜変更する可能性があります。

令和 4 年 10 月 18 日

運営事務局（株式会社ナノオプト・メディア内）

電話：03-6258-0584

E-mail：exhi-info@f2ff.jp